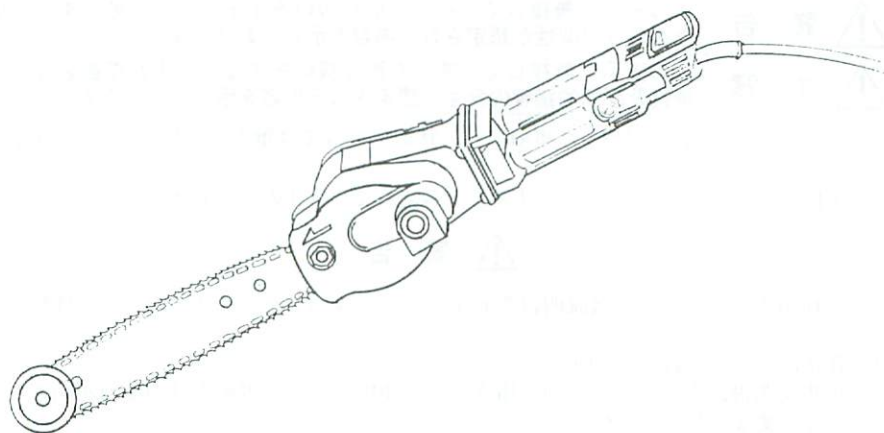


塩ビ管チェーンソー200

品番 CS-200

取扱説明書



目次

- ・安全上のご注意 1～5
- ・各部の名称、仕様 6
- ・機械の操作方法 7
- ・チェーン刃、ガイドバーの交換 8～10
- ・保守・点検、保管 10
- ・修理について 11

■はじめに

このたびはMCC塩ビ管チェーンソー200をお買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書には、塩ビ管チェーンソー200をご使用いただく際の注意事項および取扱方法と、簡単な手入方法について記載してあります。この取扱説明書を最後までよくお読みいただき、充分ご理解いただいた上で正しくご使用ください。なお、この取扱説明書は、いつでも取り出してお読みになれるようにお手元に大切に保管してください。



■安全上のご注意


●ご使用の前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。

この取扱説明書は、塩ビ管チェーンソー200を安全にお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を防ぐために守って頂きたい事項が記載されております。

お読みになった後は、塩ビ管チェーンソー200をご使用される方が、いつでも取り出してお読みになれるように保管しておいてください。

わかり易くするための表示と図記号の意味は、次のようになっていますので、内容をよく理解してからお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しております。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しております。

なお、『 注意』に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも、安全に関する重要な事項が記載されていますので、必ずお守りください。

警告

- 1) ご使用される前に、取扱説明書を必ずよくお読みいただき、使い方を十分理解してください。
- 2) 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・取扱説明書に指定された目的、用途以外に使用したり、電動工具の能力を超えた無理な作業はしないでください。
- 3) 無理な使用は、しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った作業をしてください。無理な作業は、電動工具の損傷を招くばかりでなく、事故の原因となります。
 - ・モーターがロックするような、無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
- 4) 作業場は、いつも整理・整頓をして、きれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
 - ・作業場は、十分明るくしてください。
- 5) 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにして作業をしてください。
 - ・正しい姿勢で作業ができる安定した足場を必ず確保してください。転倒するなどしてケガをする恐れがあります。
- 6) きちんとした服装で作業してください。
 - ・袖口・裾の開いた服、だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は着用しないでください。作動部、回転部等に巻き込まれる恐れがあります。

- ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物はケガの恐れがあります。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。作動部、回転部等に巻き込まれる恐れがあります。
 - ・軍手等、巻き込まれ易い物を使用しないでください。
- 7) 保護メガネを使用してください。
- ・作業時は、保護メガネを必ず使用してください。
 - ・粉尘の多い作業場では、防塵マスクを併用してください。
- 8) 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やケガの恐れがあります。
 - ・常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やケガの恐れがあります。
 - ・疲れている、病気や薬物の影響があるとき等、作業に集中できない場合は、使用しないでください。事故やケガの恐れがあります。
- 9) 作業場の周囲状況も考慮してください。
- ・電動工具は、雨中で使用したり、湿気の高い場所、ぬれた場所で使用しないでください。湿気は、モーターの絶縁性を弱めたりして、感電事故のもととなります。
 - ・可燃物、可燃性の液体やガスのある場所で使用しないでください。引火、爆発の恐れがあります。
- 10) 作業関係者以外は、近づけないでください。
- ・作業者以外には、電動工具や電源コードに触れさせたり、電動工具の操作をさせないでください。
 - ・作業者以外は、作業場へ近づけないでください。特に、子供には十分注意をしてください。ケガの原因になります。
- 11) 感電に注意してください。
- ・ぬれた手で差込プラグを扱わないでください。
 - ・電動工具の使用中は、身体をアースされている物に接触しないようにしてください。
 - ・雨中や電動工具の内部に水の入りやすい場所では、使用しないでください。
 - ・二重絶縁製品以外は、必ず接地（アース）してください。感電の恐れがあります。
- 12) 電源コードは乱暴に扱わないでください。
- ・電源コードを持って電動工具を運んだり、電源コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・電源コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - ・電源コードは、電動工具の下敷きにならないようにしてください。
 - ・電源コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 13) 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。（延長コードは、電圧降下起きないよう、2 mm²以上で短い物を使用してください。）
- 14) 調節や修理に用いた工具などは、必ず取り外してください。
- ・電源を入れる前に、調節や修理に用いた工具などが取り外してあるか確認してください。付けたまま作動させると、事故やケガの原因になります。
- 15) 不意な始動は避けてください。
- ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・差込プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認し

てください。


- 16) 加工する物をしっかりと固定してください。
 - ・加工する物が確実に固定、保持されていることを確認して、作業をはじめてください。固定が不十分な場合は、事故やケガの原因になります。
- 17) 電動工具は、日頃から注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業して頂くために、常に点検・整備して、正常な状態を保ってください。
 - ・注油や付属品等の交換は、取扱説明書の指示に従ってください。ケガの恐れがあります。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - ・ハンドル等の握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。落下などによるケガの恐れがあります。
- 18) 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、差込プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・使用しないとき。
 - ・作業中に電動工具を移動するとき。
 - ・付属品を交換する場合。
 - ・点検、清掃をするとき。
 - ・その他危険が予想される場合。

差込プラグが電源コンセントに差し込まれたままだと、不意に作動して、ケガの原因になります。
- 19) 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・取扱説明書およびカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは、使用しないでください。事故やケガの原因となる恐れがあります。
- 20) 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・運転中に電動工具の調子が悪かったり、異常に気付いた時は、ただちにスイッチを切り、差込プラグを電源コンセントから抜いてください。症状を確認の上お買い求めの販売店または弊社営業所までご相談ください。
 - ・部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。異常作動してケガをする恐れがあります。
- 21) 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した適温の室内で、子供の手の届かない場所又はカギのかかる場所に保管して下さい。
- 22) 修理は専門店に依頼してください。
 - ・本機は、改造しないでください。安全性を損なうことがあります。
 - ・修理はお買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。
 - ・修理の知識や技能のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく事故やケガの原因となります。

■塩ビ管チェーンソー200に関するご注意

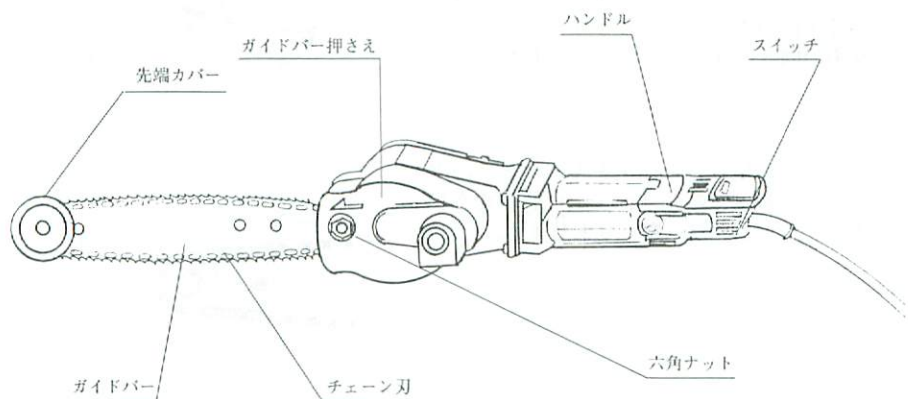
警告

- 1) 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、ケガの原因になります。
- 2) 使用中は確実に本体およびハンドルを保持してください。
 - ・機体がはね返り、ケガの原因となります。
- 3) チェーン刃は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。
 - ・誤った取り付け方をしますと、ガイドバーからチェーン刃が外れ、ケガの原因になります。
- 4) 肩の高さより高い位置で使用しないでください。
 - ・ケガの原因になります。
- 5) ガイドバーの先端部での切断はしないでください。また、ガイドバーの先端部を他の金属や地面などに触れさせないように作業してください。
 - ・機体がはね返り、ケガの原因になります。
- 6) 使用中は、チェーン刃、ガイドバーや回転部に手や顔などを近づけないでください。
 - ・ケガの原因になります。
- 7) 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音が出たときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社営業所に点検、修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用されますと、ケガの原因になります。
- 8) 誤って落としたり何かにつけたときは、チェーン刃、ガイドバーや機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、ケガの原因になります。
- 9) 先端カバーは200A (φ216) 切断時のみ取外し、それ以外のサイズ (150A φ165以下) の切断時は必ず取り付けてください。
 - ・チェーン刃が切れる恐れがあり、危険です。
- 10) 感電に注意してください。
 - ・管を切断する場合には、内部に残水などがいないことを確認してください。
- 11) 切断直後のチェーン刃、ガイドバー、被切断材の切り口は高温になっていますので、触らないでください。
- 12) 無理な使用はしないでください。
 - ・切り始めや切り終わりは、ゆっくり丁寧に行なってください。
 - ・無理な切り込みは、チェーン刃が切れたり、モーターが発煙、発火などする恐れがあります。
 - ・連続して多数の切断を行なうなど、過酷な使い方はしないでください。
- 13) 長時間の連続使用はしないでください。
 - ・身体に振動障害が残る恐れがあります。
- 14) チェーンソーを毎日使用したり、騒音の激しい場所で使用する場合は、耳栓や耳あてを使用してください。
- 15) 電源コードをチェーン刃で傷つけないように注意してください。
- 16) チェーン刃は、指定された物以外は使用しないでください。
- 17) 周囲に騒音が漏れる恐れがある場合には、各条例に従い必要に応じて遮音板などを設置するなどして、騒音防止に努めてください。

 注 意

- 1) 発電機や昇電圧装置などは使用しないでください。
 - ・不意に過大な電圧変化が起きることがあり、故障の原因になります。
- 2) バイスの取付は、被切断材に対して直角となるようにセットしてください。
- 3) 切断終了後、切断面の仕上がり程度を確認してください。
 - ・必要に応じた後処理を施してください。
- 4) 本体のラベルや銘板をはがしたり、汚すことなどは絶対にしないでください。
 - ・もし紛失したり、汚れて読めなくなった場合には、お求めの販売店または弊社営業所にご相談ください。
- 5) 使用しないときは、専用ケースに保管し、またチェーン刃がむき出しにならない様にして、子供の手の届かないところに保管してください。
- 6) スイッチを入れるとき、チェーン刃が材料や他のものに当たっていないことを確認してください。
 - ・機体が引っ張り戻されたりして、ケガの原因になります。
- 7) 切断材料は、確実に固定してください。また切り落とし材に十分注意してください。
- 8) 切り落とし寸前や切断中に材料の重みでガイドバーが材料に挟み込まれない様に、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。

■各部の名称



■使用目的

- ・塩化ビニール管（VP、VU等）を切断する電動工具で、バイスへ取付けたり、手で持って作業します。
- *手持ちでの作業には、安全のために必ず付属のハンドルを必ずご使用ください。

■仕様

- ・塩ビ管チェーンソー-200（品番：CS-200）

切断能力	電圧	電流	消費電力	モーター	チェーンスピード	重量	寸法 (縦×横×高さ)
塩化ビニール管 ～200A (φ216)	100V 50/60Hz	6.7 A	640W	二重絶縁 シリーズモーター	170m/分	2.5kg	549×95×76mm

※この商品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■標準付属品

- ・バイス 1
- ・ハンドル 1
- ・片ロスパナ（10） 1
- ・六角棒レンチ 1
- ・収納ケース 1

■切断対象材

- ・VP管（VPW管）、HIVP管（HIVPW管）、VU管などの塩化ビニール管

■作業を始める前に

- ①正しい服装をして下さい。服の袖、裾などが開いたままになっていないか、安全靴、保安帽、手袋、保護メガネ着用など服装の点検を行ってください。
- ②整理、整頓、安定姿勢は安全作業の基本です。不安定な場所や、無理な姿勢での作業は能率を損なうばかりか危険です。安定した足場を確保し、無理のない姿勢で作業できるように、作業場所を整理整頓してください。
- ③工具の各部に損傷はないか、各部のボルトが緩んでないか、正常に作動するかを点検し、もし異常があれば修理、調整を行なってください。

■機械の操作方法

⚠ 警告

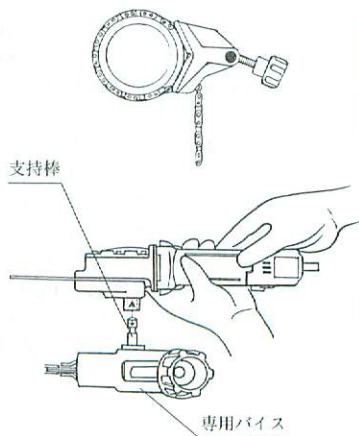
- 1) 刃の場所によって使い方が違います。
・先端R部の上半部での作業は絶対にしないでください。ケガの原因になります。

⚠ 注意

- 1) 使い始めのチェーン刃の張りに注意してください。
・新しいチェーン刃は、回転させることにより各部にゆるみが生じてきますので、一度張り調整をした後、スイッチを入れチェーン刃を空回しし、再度張り調整をしてから使用するようにしてください。
- 2) 切断直後の刃部は高温になりますので、手を触れないようにしてください。

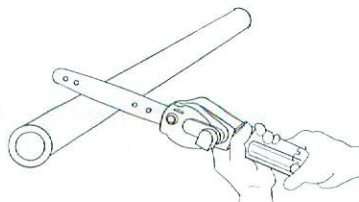
●バイスによる切断

- 1) 切断するパイプにバイスを固定します。
パイプは切断対象管の位置により、360°どの位置へも取り付けることができますが、通常の切断時はパイプの横方向へ水平になるように取付けますと、より安全にラクに切断できます。
- 2) バイスに付いている支持棒にチェーンソー本体の穴を合わせ、いっぱいまで押し込み取付けます。(取付方向注意)
- 3) いったんバイスを緩め、チェーン刃を切断位置に合わせて、再び確実に固定してください。
- 4) 本体を持ち、チェーン刃が切断するパイプに当たっていないことを確認してから、スイッチをONにしてゆっくりと切り込んでください。
- 5) パイプ切り落とし時は、チェーン刃でケガをしないように十分に注意をしてください。尚、切断終了後は速やかにスイッチを切ってください。
- 6) 切断後、チェーンソー本体をバイスから取り外す時は、本体を落とさないように本体を支え、ゆっくり引き出してください。



●バイスなしでの切断

- 1) バイスが使用できない場所での切断は、付属のハンドルを必ず取付けてください。ハンドルを使用しないで切断しますと、ケガの原因となります。
*パイプは動かない様に固定してください。
*パイプの切断で、直角の切断をしたい場合は、バイスの使用が必要です。
*付属のハンドルは、蝶ネジボルトで本体にしっかりと固定してから、切断作業を行なってください。



●切り込み速度

- 1) チェーン刃の寿命を延ばすためには適切な切り込み速度で作業してください。

*無理な力をかけても早く切れるわけではありません。

切断対象材	切断時間
VP50A	約5秒
VP75A	約10秒
VP100A	約15秒
VP150A	約20秒
VP200A	約40秒

●連続して作業を行う場合

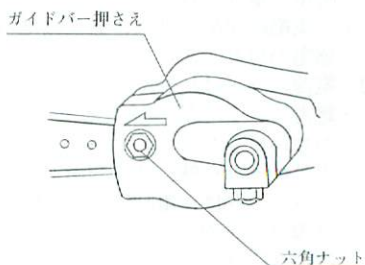
- 1) 連続して無理な使い方をしますと、チェーンソーの本体部分が熱くなってきます(目安80℃)。そのまま作業を続けると、モーターを焼損することがありますので、その時はしばらく切断作業を中止してください。連続して切断ができる限度の目安は、VP150Aで約20回となっております。

■チェーン刃、ガイドバーの交換

⚠ 警告

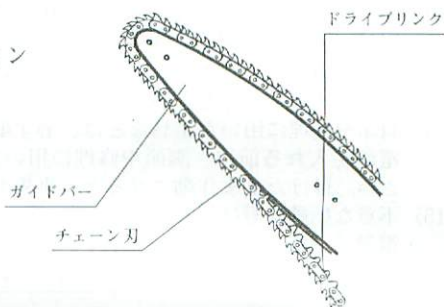
- 1) チェーン刃の取り付け、取外しのときは、スイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
・差込プラグが差し込まれたままだと、不意に作動して、ケガの原因になります。
- 2) チェーン刃は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。
・誤った取り付け方をしますと、ガイドバーからチェーン刃が外れ、ケガの原因になります。
- 3) チェーン刃の交換や調節の際は、必ず手袋をはめて行ってください。ケガの原因になります。

- チェーン刃、ガイドバーは、ガイドバー押さえを固定している六角ナットをゆるめ、ガイドバー押さえを取り外せば簡単に外せます。



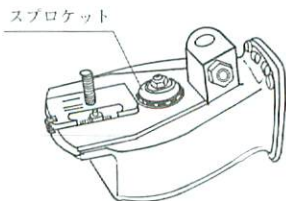
●チェーン刃、ガイドバーの取り付け方

- 1) ガイドバーの溝にチェーン刃のドライプリングを入れます。

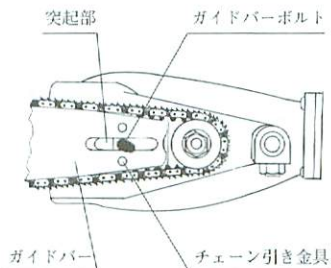


- 2) その状態でスプロケットの溝にチェーン刃のドライプリングを入れます。

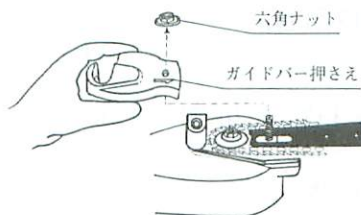
*チェーン刃はガイドバー押えに表示されている矢印の方向に回転しますので、チェーン刃の向きに注意して取付けて下さい。



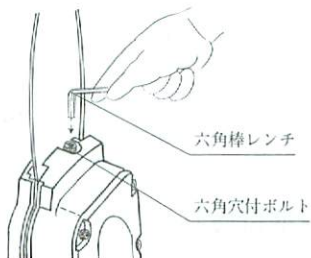
- 3) ガイドバーの取り付け穴をギヤケースのガイドバーボルト、突起部、チェーン引き金具に合わせ、ガイドバーをセットします。



- 4) ガイドバーを押さええた状態で、ガイドバー押さええをはめ、六角ナットを軽く締め付けます。

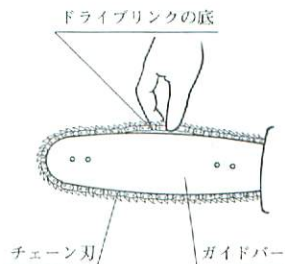


- 5) 付属品の六角棒レンチで六角穴付ボルトを回しチェーン刃の張り調整をします。六角穴付ボルトを右に回すとチェーン刃は張り、左でゆるみます。



- 6) チェーン刃の張り具合は、ガイドバーの中央部のチェーン刃を指で軽く引き上げた時、ドライプリングの底がガイドバーと同じ高さになる程度にしてください。

*新品時のチェーン刃は多少の伸びがありますので、調整後少し無負荷運転をしてから再度調整をしてください。また、通常使用時も、チェーン刃は徐々に伸びてきますので定期的に張り具合を調整してください。



- 7) 調整後、ガイドバー押さええを止めている六角ナットを完全に締め付けてください。

■チェーン刃の調整

- ガイドバー押さえを固定している六角ナットを少しゆるめ、チェーン刃交換と同様にしてチェーン刃の張りを調整してください。
 - チェーン刃、ガイドバーは消耗品です。切断材の材質などにより寿命は異なりますので、チェーン刃の切れ味が悪くなりましたらお早めに交換してください。また、ガイドバーの溝部分の摩耗によりチェーン刃がスムーズに回転しなくなりましたら、ガイドバーも合わせて交換してください。
- 塩ビ管チェーンソーはMCCのオリジナル商品です。替刃をお買い求めの際はMCCとご指定の上、品番でお申し付けください。

品名	適合する替刃の品番
塩ビ管チェーンソー替刃	CSE200

- *ガイドバーはチェーン刃が2～3本寿命になった時、交換されることをお勧めします。
- *チェーン刃、ガイドバーは純正部品をご使用ください。
- *運転直後のガイドバー、チェーン刃は高温になっておりますので素手で触れないようにご注意ください。

■保守・点検

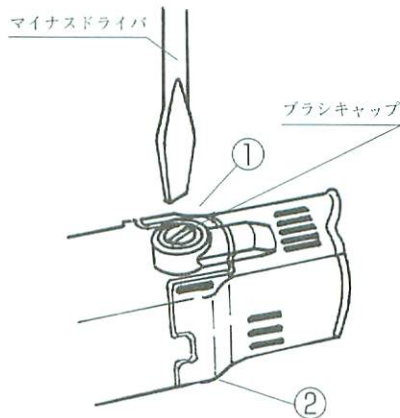
使用前には、必ず各部に異常がないか点検を行ってください。なお本機が、もし正常に作動しなくなった場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。

●カーボンブラシの交換

カーボンブラシは消耗品です。カーボンブラシが残り5mm程度に摩耗しましたら、新しいカーボンブラシと交換してください。短くなったカーボンブラシをそのまま使用しますと、火花が大きくなり、モーター破損の原因となる場合があります。

カーボンブラシはブラシキャップをマイナスドライバーで取り外せば簡単に取り出せます。カーボンブラシは2個1セットです。交換されるときは指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。

- *機械の故障や感電事故等を起こさないようにカーボンブラシの交換は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。



■保管

電動工具に、湿気は大敵です。作業が終わり保管する場合は、下記のような場所へ保管してください。

- 1) お子様の手の届かないところ。
- 2) 乾燥した涼しいところ。
- 3) 急激な温度変化のないところ。
- 4) 雨や水のかからないところ。

■修理について

本機は厳密な管理の元で製造されていますが、もし、正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店または弊社営業所にご連絡ください。

その他、部品ご入用の場合、もしくは取扱い上ご不明な点、ご質問などございましたら遠慮なくお問い合わせください。

MCC

松阪商事株式会社

本 社

〒578-0965 大阪府本庄西2丁目92
☎(06)6747-6921 FAX(06)6747-6926

東 京 支 店 (東京営業所)

〒110-0016 東京都台東区台東2丁目25番4号 たかペビル2F
☎(03)5807-6055 FAX(03)5807-6620

名古屋営業所

〒460-0024 名古屋市中区正木2丁目15-13
☎(052)332-4559(代) FAX(052)331-9395

福岡営業所

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南3丁目3-25
☎(092)441-3016 FAX(092)441-3024

広島営業所

〒730-0802 広島市中区本川町1-3-2
☎(082)292-5288 FAX(082)233-2471

仙台営業所

〒984-0042 仙台市若林区大和町4丁目15-8
☎(022)235-6014 FAX(022)235-6027

札幌営業所

〒062-0001 札幌市豊平区美園一条2丁目2-13
☎(011)822-8570 FAX(011)832-4041

北関東営業所

〒373-0851 群馬県太田市飯田町1245-1 金十清水ビル
☎(0276)48-9116 FAX(0276)48-9117

株式
会 社 松 阪 鉄 工 所